

2019 年度秋冬作野菜花き関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

(公財) 日本植物調節剤研究協会 技術部

2019 年度秋冬作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、新型コロナウイルス感染拡大を受けて中止となり、試験成績の検討ならびに実用性の判定は、2020 年 7 月 3 日～27 日の期間に、当協会委嘱専門調査員によるメー

ル会議にて行われた。検討された除草剤 6 薬剤 (34 点)、生育調節剤 1 薬剤 (2 点) の判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

2019 年度秋冬作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験 判定

A. 野菜関係 除草剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. AKH-0010 乳 新規化合物:35.4% [アグロ カネショウ]	タマネギ	定植前, 雑草発生前	継	継) ・効果薬害の確認
	タマネギ	定植後, 雑草発生前		
2. BAS-656 乳 ジメテナミトP:64.0% [BASFジャパン]	タマネギ	定植前への拡大, マルチ栽培	実・継	実) [秋冬作, 露地; 一年生雑草(タデ科, アカザ科, アブラナ科を除く)] ・定植前 雑草発生前 ・75mL<100L>/10a ・土壌処理(全面) 注) ・処理直後の降雨により薬害を生じる場合がある [秋冬作, 露地; 一年生雑草(タデ科, アカザ科, アブラナ科を除く)] ・定植後 雑草発生前 ・75~120mL<100L>/10a ・土壌処理(全面) 継) ・効果薬害の確認(定植前50mL/10a) ・マルチ栽培における抑草期間の確認(定植前)
	タマネギ	定植前への拡大, 無マルチ栽培		
3. UPH-004 液 グルホシネート:18.5% [ユーピーエルジャパン]	ブロッコリー	耕起または定植前	継	継) ・効果薬害の確認
	ブロッコリー	畦間処理		
	ハクサイ	耕起または定植前	継	継) ・効果薬害の確認
	ハクサイ	畦間処理		
	ホウレンソウ	耕起または播種前	継	継) ・効果薬害の確認
	ホウレンソウ	畦間処理		

B. 2019 年度 春夏作分 野菜関係 除草剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. NP-55 乳 セトキシジム:20% [日本曹達]	アスパラ ガス	イネ科雑草6~8葉期(北海道)	実・継 (前回 通り)	実) [春夏作, 露地; 一年生イネ科雑草(スズメノカタビラを除く)] ・アスパラガス生育期, イネ科雑草3~5葉期 ・茎葉処理(全面) ・150~200mL<水量100~150L>/10a 継) ・イネ科雑草6~8葉期処理の効果, 薬害の確認

C. 2019 年度春夏作花き関係 除草剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. SBH-207 粒 塩素酸塩:50% [エス・ディー・エス パ イオテック]	キク	耕起(春期)前の前年秋冬期処理 (前年収穫後秋期耕起後の処理も可)	継 (前回 通り)	継) 効果・薬害の確認

D. 野菜関係 生育調節剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. AF-3 錠(くん蒸) 1-メチルシクロプロペ ン:0.63% [アグロフレッシュジャ パン]	ブロッコ リー	収穫物の劣化抑制	継	継) ・効果薬害の確認

E. 2019 年度春夏作野菜関係 生育調節剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. AF-3 錠(くん蒸) 1-メチルシクロプロペ ン:0.63% [アグロフレッシュジャ パン]	ブロッコ リー	収穫物の劣化抑制	-	上記参照